

医療介護一体改革総合啓発事業リレー研修 ～よりよいエンド・オブ・ライフケアのために～

1 概要

高齢化の進行とともに、認知症の人やひとり暮らしの高齢者世帯が増加し、医療や介護、生活支援に対する需要が増大、多様化している。人生の最期まで住み慣れた地域で安心して暮らすことが可能な地域づくりが求められている。

このような中、団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年に向け、市町を中心に地域の実情に応じた体制（地域包括ケアシステム）の構築が進められており、県では市町と連携し体制づくりを推進している。

平成 27 年度から、管内市町ではサービス利用者、また支え手としての地域住民への啓発を行ってきた。令和最初の本年度は、市町ごとの啓発事業をリレー形式でつなぎ、当センター管内県民へのより一層の浸透を図ることとした。

2 現状

- ・ 自宅での最期を希望する人が半数いる一方で、実際に自宅での看取りは 2 割弱
- ・ 国では A C P（人生会議）が提唱され、本県でもシンポジウムを開催するなどその普及に取り組んでいる。
- ・ 当管内でも 3 市町（島田市、藤枝市、牧之原市）がエンディングノートを作成
- ・ 地域包括ケア推進体制の構築には地域住民の正しい理解が重要

3 今年度の取組

各市町において開催される啓発事業をリレー式に開催することで、地域全体で地域包括ケアの主役が住民であることの意識を根付かせる機会とする。

主催者	日時・場所	講演内容及び講師
島田市地域医療を支援する会	9月14日(土) 島田市初倉公民館 「くらら」	<シンポジウム>「あなたの老後は？医療と介護の一体化について提言します！」 基調講演 レシャード医院院長 レシャード・カレット氏
藤枝市志太医師会	10月19日(土) 藤枝市生涯学習センター	<医療・介護・福祉フォーラム>「平穏死について ～多くの人が地域ですべきこと・かかりつけ医がすべきこと～」 講師 長尾クリニック院長 長尾 和宏氏(医師)
焼津市	11月1日(金) 焼津市文化会館	<在宅医療講演会>「命を永らえる医療と命を終える医療」 講師 埼玉県堀ノ内病院地域医療センター 小堀 鷗一郎氏(医師)
川根本町	11月29日(金) 川根本町文化会館ホール	<映画上映会>「ピア まちをつなぐもの」 在宅医療をテーマにした映画の上映
焼津市	12月21日(土) 焼津市小川公民館	<在宅医療講演会>お年寄りの肺炎は『口』で止められた！！～口腔ケアは長寿の要(かなめ)～ 講師 長泉町米山歯科クリニック院長 米山 武義氏
牧之原市・吉田町・はいなんの会	1月18日(土) 吉田町学習ホール	<講演会>住みなれた地域で生き生きと暮らすために」 講師 大阪医科大学付属病院総合診療科科長 鈴木 富雄 氏
島田市	2月1日(土) プラザおおるり」	<講演会>「自分らしく最期を迎えるためにどうするか ～どこで・誰と・どんなケアを～」 講師 福井県国保名田庄診療所 所長 中村 伸一氏
中部健康福祉センター	2月16日(日) 藤枝市生涯学習センター	<講演会>「なんとめでたいご臨終」 講師 岐阜県 小笠原内科 小笠原 文雄氏(医師)

- * 各講演会のちらしとは別に、圏域全体のちらしを作成し配布する。住民が市町の枠を超えて聴講することを可能とする。
- * 最終回は、管内の総括として講演会及びイベントを行う。
- * 全体を通してスタンプラリーを実施し、医療介護関係者や住民の参加を促す。